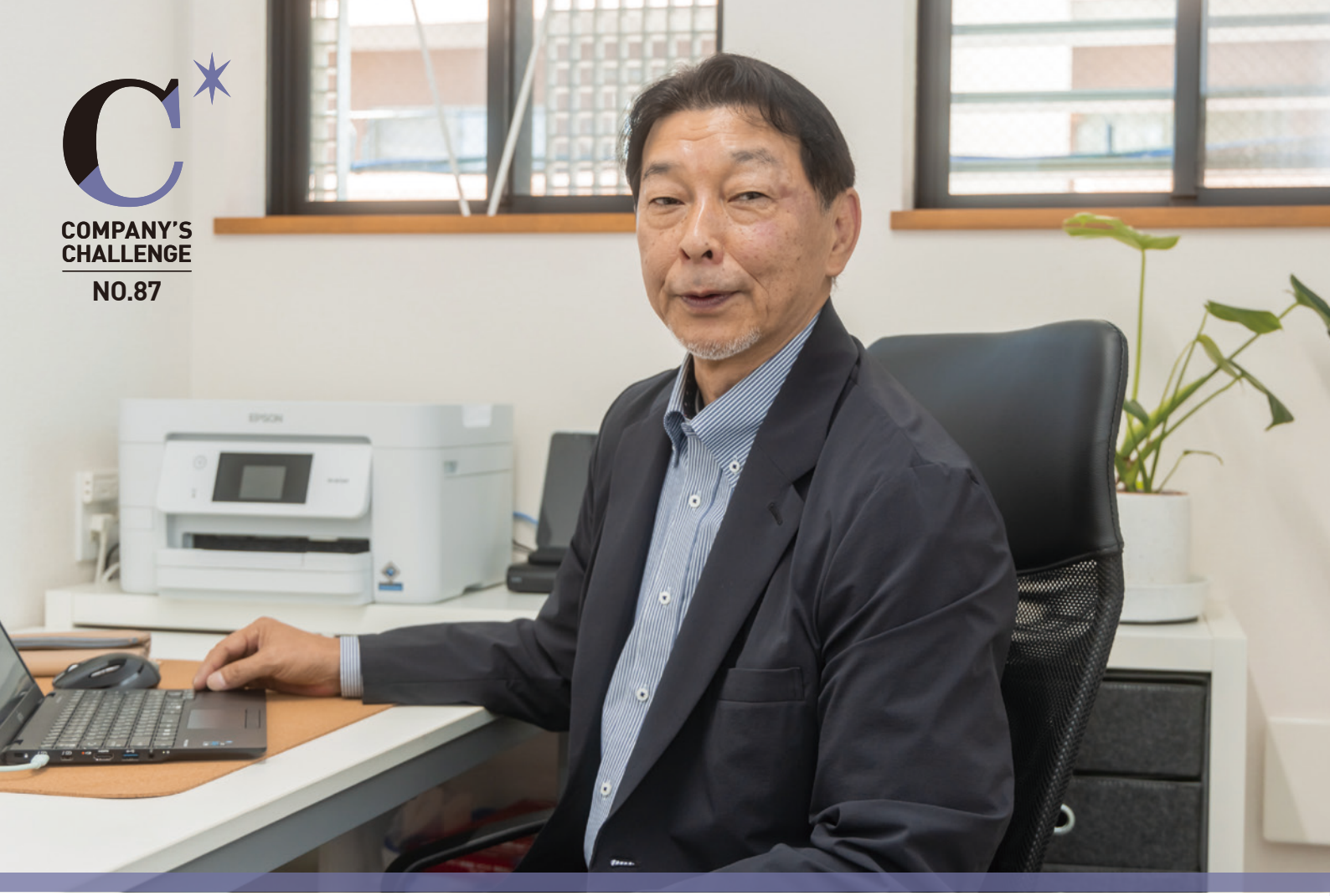
COMPANY'S CHALLENGE
NO.87



声紋分析による個性診断で職場や人間関係のミスマッチを解消

【プロフィール】
宮崎県出身。九州大学大学院卒。製造メーカーを退職した後、物理学者兼心理学者として講演や執筆活動に従事。声紋分析（VPA）システムを開発メーカーと協業して構築し、人材育成やストレスチェック、人事・経営コンサルタントなどに従事。

株式会社ライフスタイルマネジメント　代表取締役　柊木 匠氏

声紋分析で本当の自分を知り ミスマッチのない人事・経営を

声からその人が持つ強み、モチベーションアップの方法など、個性や適性を紐解いていく声紋分析（VPA）システム。約6秒間自分の名前を発声し、その音声の周波数を12色の色に変換することで、一人ひとりの個性を分析します。このシステムを手掛けているのが、福岡市中央区春吉の㈱ライフスタイルマネジメントです。代表取締役の柊木匠さんは「声にはその人の想いや感情という情報が隠されています。そこから強みや弱み、体調、ストレス具合、人との相性などさまざまなことがわかります」と話します。

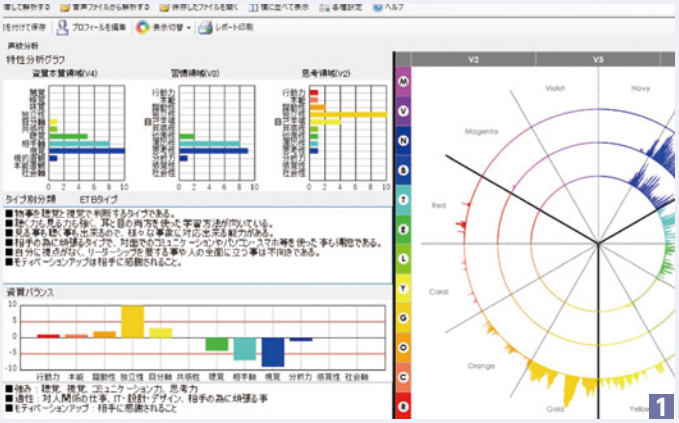
柊木さんは企業の経営企画・人事に携わってきた経験を活かし、声紋分析（VPA）システムを人材育成の支援ツールとして展開。設問に回答していくという従来の適性検査ではわからない本来の能力や性格が可視化できるため、企業における人材育成研修や採用、チームビルディング、ストレスチェックなど幅広く活用されています。

「一般的な検査には『自分はこういう人間だ』『自分はこういう性格だ』というバイアスがかかった状態で答えてしまうため、現実とは乖離してしまうことがあります。声紋分析であればそういった余計な思考に邪魔されることなく、自分でも知らなかった特性を知ることができます」と柊木さん。具体的には視覚や聴覚といったどの感覚が優位なのか、自分と他人のどちら側に行動基準があるのかなどを分析し、13種類のタイプに分類。それぞれの特徴から向いている業務、適した学習方法などを導き出していきます。

ライフスタイルマネジメントではこの声紋分析（VPA）システムを使った診断やソフトウエアの販売を行っているほか、講師を派遣して講座やセミナーなどを実施しています。個人から大企業まで、クライアントは全国へと広がり、昨年度は凸版印刷㈱の新事業共創プログラムにも採択されました。

うつや発達障害を 論理的にチェック

柊木さんがライフスタイルマネジメントを創業したのは2018年のこと。上



1

2

3

4

1 声紋分析（VPA）システムで診断したデータはグラフとして可視化されるので変化等にも気付きやすいという

2 全国各地で声紋分析（VPA）システムの研修を行う柊木さん。大学の講師なども務めている

3 事業のオリジナリティを評価され、福岡商工会議所主催「モノづくりビジネス交流会」における参加者投票で最優秀企業に選ばれた

4 柊木さんは世界の著名人も登壇するTED（Technology Entertainment Design）にも登壇

場企業にて経営企画や人事に携わり、さまざまな新規事業、人事戦略に取り組んでいたところ、ハードな業務から約2ヶ月間の休職を経験しました。「そこが大きなターニングポイント。改めて自分の人生を考えた時に、専門の物理学の見地から哲学、心理学を学んだんです。それをブログで発信していたところ、本の出版や講演の依頼が来るようになりました」と柊木さん。そして2014年には一念発起して会社を辞めて独立。全国でセミナーなどに取り組む中、声紋分析の開発メーカーと協業し約2,000名の声のデータを収集、現在の声紋分析（VPA）システムを構築しました。現在では、1万人を超えるデータを収集しており、信頼性も高まっています。

「50名以上の企業は従業員のストレスチェックの実施が義務付けられていますが、通常のチェックシートではその人の内面まで見ることは難しいですし、実際にうつを測定できる機械はありません。お子さんの発達障害などで悩んでいる保護者の方もたくさんいらっしゃると思いますが、検査に行くと40分から50分かけてチェックシートに答えていく必要があり、小さなお子さんでは大変です。声紋分析（VPA）システムは、自分の名前を言えれば使うことができるので、医療の分野にも活用されています」。企業だけではなく、病院の心療内科やカウンセラーともタッグを組み、心の問題にも向き合う柊木さん。うつや発達障害のチェックに協力しているほか、うつ患者の職場復帰を目指した定期的な検査などにも声紋分析（VPA）システムが使われています。

声紋分析をクラウド化して
あらゆる分野や海外に進出

今後の展望として、さまざまなジャンルとのコラボレーションや海外進出を掲げる柊木さん。システムのクラウド化を終え、これまでの人事や適性検査、ストレスチェックなどに加え、教育分野やエンターテインメント分野、婚活分野など幅広いジャンルへの進出を控えています。柊木さんは「自分の名前を言うことで自分の特徴がわかりますが、例えばそれを『仕事』に置き換えれば仕事観が、『結婚』という言葉にすれば結婚に求めているものがわかりますから、使い道も無限大です。クラウド化することでスマートフォンからでもシステムを利用できます。このシステムによって自己理解が深まり、相手との相互理解が進めば、今より幸せになる人が増えるのではないでしょうか」と期待を込めます。

また声紋分析（VPA）システムは言葉の意味ではなく、言葉に込められた感情を読み取るため、日本語以外の言語にも対応可能。「ソフトウエアの多言語対応を行い、海外に進出するというのはひとつの目標」という柊木さん。唯一無二の声紋分析（VPA）システムが、世界の採用やマッチングの手法を変える日もそう遠くないのかもしれません。

取材日：11月2日

LSM
Make your own tomorrow

株式会社ライフスタイルマネジメント

〒810-0003 福岡市中央区春吉2-12-14
デザインセンタービルⅡ301
TEL:092-600-4170
https://lsm.co.jp
https://seimonbunseki.net